

**令和5年度 今宮工科高等学校
第3回 学校運営協議会（定時制部会）**

日 時 令和6年3月2日（土） 午後1時 ～ 午後3時30分
会 場 大阪府立今宮工科高等学校 体育館「卒業式来賓出席」
視聴覚室
出席委員 5名
事務局等 2名

1 准校長あいさつ

2 令和5年度 学校経営計画及び学校評価(案)・・・資料①

(事務局)

- ・『令和5年度学校経営計画及び学校評価』の自己評価について説明を行う。

(委員)

- ・大学でもアルバイトのハードルは高くなっている。
- ・今の生徒は身近なところで職業を感じる機会が少ない。学校のカリキュラムに入れた対応ができないだろうか。教員の個人対応では難しいのでは。

(事務局)

- ・本校ではアルバイトについても進路指導部を中心に対応している。

(委員)

- ・就業体験（アルバイト）は非常に大切なものであると考える。評価の上では数値にできない部分になるが十分評価をしていただければ。
- ・健康増進維持研修について、障がいスポーツを取り入れて行っていることは良いことだ。

令和6年度 学校経営計画及び学校評価(案)・・・資料②

(事務局)

- ・令和5年度の学校経営計画から追加した項目について説明を行う。

(委員)

- ・『中学校連携』の対応について詳しく説明を。

(事務局)

- ・中学校の教員（年齢層が若くなってきていることで）に、定時制高校を伝える機会を設けるために行っていく。
- ・通信制高校は自学自習の側面があり、必ずしも不登校生徒等の対応にはならない。
- ・全日制高校に入学して一度、何らかの挫折を感じ、定時制高校に入学してくるルートより、ストレートに定時制高校へ入学してくるルートをすすめる。

(委員)

- ・中学校の先生に定時制高校を伝えていくのに、在校生等も中学校へ行くようにしては。

- ・通信制高校より定時制高校は、人とのコミュニケーション、人とのつながりがあることをアピールしてみてもは。

3 学校の現状について・・・資料③

(事務局)

- ・令和5年度の在籍数（令和6年2月28日現在）等について報告。

(委員)

- ・特になし

4 学校教育自己診断結果について

(事務局)

- ・令和5年度学校教育自己診断（生徒用・保護者用）の結果について報告。

(委員)

- ・考察で、生徒は『学校に来れば何か楽しいことがある』と思っているが、学外に向いてしまうことがあると推測できる、とあるがどういった意味か。

(事務局)

- ・異なる時間での生活をしている友人との関係で、生徒が学校生活を優先できずに過ごしてしまうケースがあることを意味している。

5 授業アンケート結果について・・・資料⑥

(事務局)

- ・令和5年度授業アンケート結果（前期・後期）について報告。

(委員)

- ・特になし

6 スクール・ポリシーについて・・・資料⑦

(事務局)

- ・府教育庁より回答のあった『スクール・ポリシー』について、以前、提示した内容からの修正は求められていない。よって、本内容を本校のスクール・ポリシーとして扱っていく。

(委員)

- ・特になし

7 その他

○参列いただいた『卒業式』等について感想、意見等を求める

(委員)

- ・生徒数が減ってきている現状に憂いている。
- ・卒業式での答辞が良かった。温かい学校だと感じた。高校進学を選択肢に、定時制高校が入ってきていないことをさみしく思う。

8 閉会のあいさつ（准校長）

9 事務連絡

令和6年度第1回学校運営協議会

6月頃 予定